

# 第6次一戸町総合計画

## 令和2年度の取り組みを評価しました

まちづくりにおける最上位計画である『一戸町総合計画』。計画達成に向けた令和2年度の取り組み実績や進展について一戸町総合計画審議会が審議されました。ここでは、評価と実績の概要をお知らせします。（※本年年度の審議会は、コロナ禍のため書面による開催となりました。）

### 一戸町総合計画とは

第6次一戸町総合計画の『基本構想』は、およそ30年後に実現したい町の姿を描いた『基本理念』と、それを実現するための方向性を六つの章で定めた『基本目標』で構成されています。

具体的な取り組みは、『基本計画』と年度ごとの『実施計画』に基づき進められています。

#### 【基本理念】

- ① みんなが生き生きと繋がって賑わいをつくり出しているまち
- ② みんなが自然や文化がもつ魅力を引き出しているまち
- ③ みんなが安心でき、これからも暮らし続けたいと思うまち

### 令和2年度の取り組みの全体評価

- ◎『持続可能なまちづくり』『御所野遺跡周辺環境整備』『道の駅設置及び運営』『移住・定住の推進』の4つの部局横断プロジェクトを設置し、推進体制を強化しました。
- ◎観光や経済面をはじめ、各方面にコロナ禍の影響が強くあり、経済対策やオンラインを活用した代替案の検討など各種対策を実施しました。一方、地区懇談会などは今年度も開催できませんでした。
- ◎今後は再生可能エネルギーの活用について産官学などとの連携により検討を進めます。

### Interview



一戸町総合計画審議会委員長  
岩手大学 今井 潤 教授  
(岩手大学研究支援・産学連携センター・副センター長)

未曾有のコロナ禍の影響で、計画どおりに物事を進めることが非常に難しい年になりました。委員が集まった審議会を開催することはできませんでしたが、皆さんの積極的な行動により、さまざまな取り組みが進んでいること

が分かりました。異常気象や人口減少など不確定要素が多い中、計画の積極的推進に取り組みつつ、皆さんと議論しながら情報共有を深め、よりよい一戸町をつくっていくことの大切さを再認識しました。

### 情報共有を深め、より良い一戸町を

より詳しい内容は、町のホームページをご覧ください。  
まちづくり課  
☎33-2111 内線213  
<https://www.town.ichinohe.iwate.jp/index.html>



## 将来を担う人材を育むまちづくり

### 1 評価：おおむね順調

- ▼学校・家庭・地域の連携推進に向けて奥中山地区で学校運営協議会を設置しコミュニティ・スクールのモデル校としてスタートしました。
- ▼東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとしてパラグアイとのスポーツ交流を進めました。



パラグアイとオンラインで交流

## 人が集まり地域が活力にあふれるまちづくり

### 2 評価：やや遅れ

- ▼移住専門相談員を設置したことなどにより、地域おこし協力隊6人を含む8人の移住につながりました。
- ▼地域活動プランの作成支援については、令和2年度も具体的な動きにつなげることができませんでした。



移住相談はオンラインでも

## 歴史や文化を活かすまちづくり

### 4 評価：おおむね順調

- ▼御所野遺跡の世界遺産登録に向けイコモスの現地調査に対応することができました。
- ▼伝統工芸品のオンライン物販などにより売上の確保に努めましたが、スズタケの枯死による材料不足などにより技術の伝承に支障が生じました。



イコモス調査員が御所野遺跡に

## 元気で健やかに暮らせるまちづくり

### 5 評価：おおむね順調

- ▼県立一戸病院の医療体制の充実に向けた要望の結果、精神科医2人の増員につながりました。
- ▼『地域福祉計画及び地域福祉活動計画』『障がい福祉計画及び障がい児福祉計画』を作成しました。
- ▼助産師を配置したことにより赤ちゃん訪問事業の実施率が向上しました。



健やかな成長を目指して

### ～各章の評価～

## 産業の振興と仕事の創出を図るまちづくり

### 3 評価：やや遅れ

- ▼コロナ禍の影響もあり商工業分野、特に観光・レクリエーション分野が遅れが生じました。
- ▼地域林政アドバイザーを任用するなど林業振興の推進体制を整えました。
- ▼農業生産基盤の整備が進んだほか、地域農業の担い手である農事組合法人が設立されました。



鳥海地区の水田は2年度に区画整理が完了

## 生活しやすい環境が充実するまちづくり

### 6 評価：おおむね順調

- ▼報道による情報発信の強化に向けて月例の記者懇談会を開始しました。
- ▼インフラの整備については、道路整備が遅れましたが、それ以外の分野についてはおおむね順調でした。
- ▼ごみの減量化、資源化についても順調に進めることができました。



今年1月から始めた月例の記者懇談会